



病 患者の視点に立った医療で 病院機能評価の認定取得

平成 25 年 4 月からの新しい病院機能評価体系の「一般病院 1」「リハビリテーション病院（副機能）」の 2 機能種別を同時に受審した結果、県内の病院で初めて日本医療機能評価機構より認定を受け、10 月 1 日に伝達式が行われました。石原市長は「これからも思いやりのある温かな地域医療を実践してほしい」と励まし、大橋病院長は「スタッフ一丸となって職務に臨みたい」と決意を述べました。



道 観光拠点として期待 道の駅として登録

市が建設を進めている農業振興拠点施設が、10 月 11 日に、静岡県内で 22 番目、国道 150 号沿いでは初となる「道の駅」として登録され、10 月 31 日に、国土交通省道路局より石原市長に道の駅登録証が授与されました。

市長は「市の観光拠点の一つとして、訪れた皆さんがまた来たいと思える施設を目指したい」と述べました。

第 5 回 病院内に笑顔が一杯 病院祭を開催

第 5 回病院祭が 10 月 26 日、市立御前崎総合病院で開催されました。雨の中、多くの来場者が訪れ、にぎわいました。

スタンプラリーや車いすを使ったリハビリ体験、アロママッサージなど、子どもから大人まで楽しめるイベントが盛りだくさんでした。訪れた子どもたちは、普段は入れない手術室や MRI 室などを、興味深く見て回りました。



夢 新メニューで地域活性化 夢咲牛で名物料理開発

経済産業省の「地域のじまんづくりプロジェクト」の一環で、地元の特産品である遠州夢咲牛を使ったレシピ講習会が 10 月 9 日、御前崎保健センターで開催されました。市内の飲食店やホテル関係者、遠州夢咲牛の生産者ら約 40 人が参加し、提案されたコンビーフやハヤシライスの作り方について試食をしながら意見交換をしました。今後、検討を重ね本年度内に第 1 弾の料理を完成させる予定です。